

2019年8月31日

太田市サイエンスアカデミー 工場見学

2019年8月27日（火）、太田市教育委員会が主催する「太田市サイエンスアカデミー」が講座の一環として、今年も群桐グループの処理施設「群馬ハイブリッドクリーンセンター（施設管理：群桐エコロ株式会社）」へ見学に訪れました。蒸し暑い曇り空の中、この日は約50名の児童が2班に分かれて来場し廃棄物がリサイクルされる様子を間近で見学していきました。



バスを降りると、最初に事務所前で恒例の記念撮影。



事務所に入るとまずは2Fの会議室で、(株)群桐産業 濱屋社長から事業の説明を受けました。



その後、工場見学の予備知識として施設案内のDVDを視聴。



受入保管施設見学の後、まずは分析棟前の看板にて分析の概要説明を受けます。



廃油リサイクル施設では、廃油を再生処理する過程を詳しく説明。



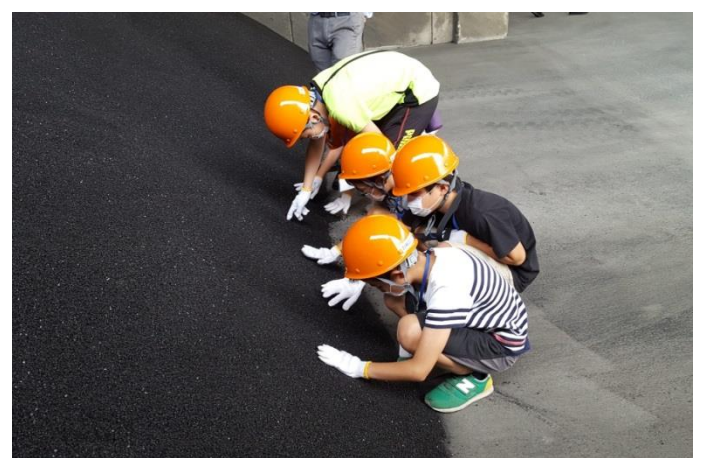
続いて熔融炉ロータリーキルンを見学。下から見上げるとその大きさに圧倒されます。



その後、現場に掲示されたパネルで処理フローの説明を受けました。



スラグから選別された鉄くずの量に驚きです。



製品置き場で人工砂（サーブルオール®）を実際に手に取って確認。サラサラしてきれいでした。



人工砂を使用したコンクリート二次製品を見学。



会議室に戻ると質疑応答&感想文作成タイム。



最後は見学の記念にサーブルオール®を使った砂時計のプレゼント。来年もまたお待ちしております。